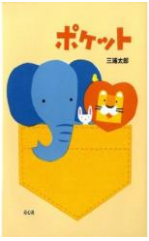




# 0歳児クラス 12月 第2回 「ポケット」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>保:「こんにちは！」エプロンを付けて登場。(エプロンのポケットに動物カードを事前に忍ばせておく)</li> <li>講:「こんにちは！可愛いエプロンだね！あれ？誰かいるよ」</li> <li>保:動物カードをチラッと見せたりしながら、それぞれの動物カードを提示していく。</li> <li>名称や鳴き声をまねて、楽しく動かしながら子ども達に見せて、シアターに繋げる。</li> </ul>	<p>教材</p> <p>★絵本 ★iPad(シアターセット) エプロン 動物カード 5 種</p>	
読み方	<p>①小さなポケットや大きなポケットに関心が持てるように読む。 ②さまざまな大きさのポケットの中に入っているものに興味を持たせる。</p>	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エプロンをつけて登場</li> <li>会話をする</li> </ul>	

## がくしゅうタイム

活動①	リズム	カードと一緒にリズムに合わせてお散歩を楽しむことができる	
設問	動物カードでお散歩をしたり、リズムに合わせ身体を動かしましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>保:「こんにちは」カードをポケットに入れて提示する。</li> </ul>		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講:「こんにちは」「誰だろうね？出ておいで」等で、ポケットからぞうカードを出す。</li> <li>講:「誰だ？そう！象だね」皆で声をそろえて手を叩きながら「ぞ・う」と、言う。</li> <li>「まだ誰かいるよ」等でひよこカード提示。</li> <li>ひよこも同様、鳴きまねをしたり色の確認や「どっちが大きい？」「かくれんぼ」等、動物カードで楽しく遊ぶ見本を見せる。</li> <li>講:「みんなも一緒に遊びたいね」</li> <li>保:「じゃあ、先生はどっちのお友達がいいかな」(象とひよこのどちらかを選ぶ)</li> <li>「皆はどっちがいいかな？」等で1人ずつ聞いて選んだ方を渡す。</li> <li>「どうぞ」「ありがとう」「どういたしまして」も忘れずに。</li> <li>「さあ！皆でお散歩に行こう」動物カードを持ってリズムに合わせ身体を動かす。</li> <li>「スタート」「はい、ストップ ー」早くゆっくりのリズムも行う。</li> <li>エレビ音があると更に良い。(クラスの状況に応じて、先生が子どもから離れられるようならエレビを効果的に使用する)</li> </ul>		
活動②	巧緻性	ポケットに興味を持ち、カードを入れたり出したり楽しむことができる	
設問	動物カードで遊びましょう。ポケットの中に動物を入れましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>講:「たくさん遊んだら眠くなってきちゃった…」</li> </ul>		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>保:「それじゃあ、このポケットの中で寝ようか」等でポケットカードを提示。</li> <li>講:「ありがとう」ポケットの中にカードを出し入れする見本を見せる。</li> <li>保:「みんなにもポケット ありますよ」等でポケットカードを渡す。</li> <li>子ども達もカードの出し入れを楽しむ。その時に選ばなかったカードも渡す。</li> <li>一人で出し入れが難しい子は、先生と一緒にやる。その時にたくさん言葉を掛けていく。</li> <li>「あれ？誰だ？いないね、ばあー、出て来た、象さんだね」「ピヨピヨ…」</li> <li>最後に「おやすなさい」で、名前シールをポケットカードに貼り、先生の手ひらのベッド等で集めて称賛して終了する。</li> <li>※ポケットの入り口のところに膨らみを持たせておくと出し入れがしやすい。</li> </ul>		
			<p>教材</p> <p>ぞうカード ひよこカード ポケットカード</p> <p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ポケットカード提示</li> <li>ポケットカードと一緒に遊ぶ</li> <li>言葉がけをする</li> <li>称賛する</li> <li>カードを集める</li> </ul>

言葉カード	内容	教材
活動内容	<p>色（星・靴下・プレゼント・オーナメント・ジンジャークッキー・雪だるま）</p>	<p>言葉カード 言葉カード台紙 言葉カードCD ★CDデッキ</p>
	<p>・講：サンタクロース登場「メリークリスマス！」「おや？ここのツリーは飾りがなくて寂しいな」「皆で飾るね」等、会話を楽しみ言葉カードに繋げる。 ⇒サンタクロースカードを袋に貼り、中にカードを入れて出したりなど工夫する。 （提示の時に、鈴など音の出るものを効果的に使うのも良い）</p> <p>♪色、色、最初の色は何でしょう、ランランランランラララ〇〇〇♪ ♪色、色、次の色は何でしょう、ランランランランラララ〇〇〇♪ ♪色、色、最後の色は何でしょう、ランランランランラララ〇〇〇♪</p> <p>・間奏の間に色や名称のことはを添えながら進行する。 ・最後まで見ることが出来るようなら6枚のカードを使用する。 （子どもの集中度によってカードの枚数は調整する）</p>	<p>保育士の役割</p> <p>・一緒に歌う ・「赤いね」「プレゼントだね」「何が入っているかな？」など、言葉を添える ・台紙にカードを貼る</p>

手遊び	内容	教材
活動内容	『むすんでひらいて』	<p>手遊びCD ★CDデッキ Dropbox 動画&amp;別紙</p>
	<p>・先生達が楽しく歌って手遊びを見せる。子どもに手を添えられるようなら簡単な動作は子ども達と一緒にやる。（動作は別紙&amp;Dropbox動画を参照） ※保育士が手遊びをやっている姿が、子ども達から見えるように意識する。（向かい側の子ども達を意識すると良い。）</p>	<p>保育士の役割</p> <p>・一緒に歌う ・子どもの手を取り一緒にやる</p>

## 出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	画面の操作を行いなぐら、ポケットからの出入りの様子を楽しく演出出来たか
活動① リズム	大小、どっちが好き等の比較行動も意識して行ったか
活動② 巧緻性	子どもが自主的に出し出来るような補助の仕方を工夫出来たか
言葉カード(色)	「赤い物はなんだろう?」と期待を持たせる提示行動が出来たか
手遊び(むすんでひらいて)	保育士と一緒に大袈裟に表現出来たか

## 楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・興味 \*\*\*

### 入れたり出したり

ウォールポケットなどに小物を隠し、出したり入れたり…子どもは大好き！次は何が入っているか興味深々間違いなし！ウォールポケットがなければ、紙などでポケットを作ったり、エプロンのポケットでも良いかもしれません。繰り返し楽しんでみてください！



子どもにとって「繰り返し」は学びです。「また？まだやるの？」等と言わず見守ってあげましょう。

楽習タイムの動画はこちら

